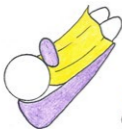


おねがい



sample



おねがい

アツパシンジャー



あしたは、ずっと たのしみに していた
ほいくえんの にゆうえんしきです。
でも、おてんきが とても わるい みたい……。





sample

えいとくんは、なんども まどの そとを かくにんします。
でも、やっぱり、おそらには くもが いっぱい。
あーあ、だれか あの くも、やっつけちゃって くないかな。



あーあ…
がっかり…

sample

すると、その ようすを みて いた おかあさんが いいました。
「ねえ、えいと。てるてるぼうず、つくろっか」
「うん!!」

あっ
そう
だ！



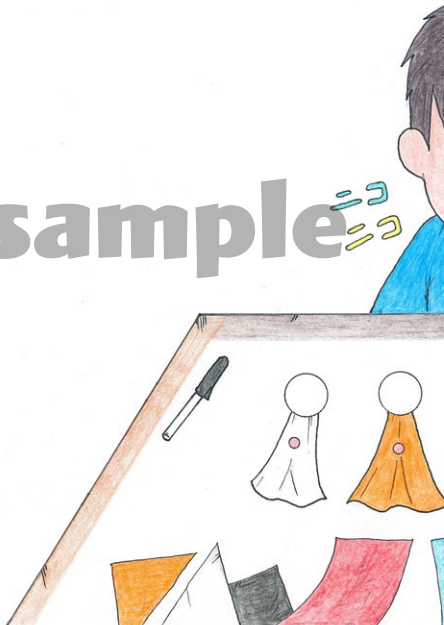
おかあさんは さっそく、いろんな いろの めので、てるてるぼうずを
つくり 始めました。

えいとくんも、となりで おてつだいを します。

「すきな いろを えらんでね」

おかあさんに そういわれ、えいとくんは ドキドキ ワクワク。

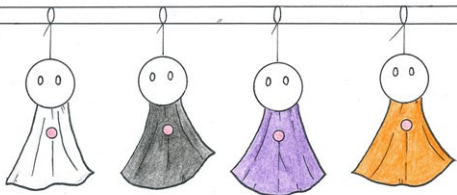
sample 



おかあさんは、てるてるぼうずに ピンクいろの ぼたんも
つけて くれました。

さいごに、えいとくんが めを かいて、8つの おしゃれな
てるてるぼうずの かんせいです。

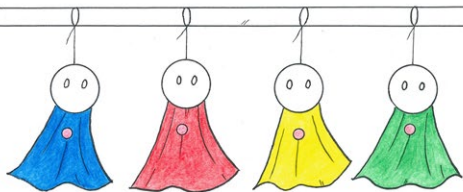




えいとくんは、すぐに てるてるぼうずを つるします。
こころを こめて、ていねいに ならべて いました。
どうか、あしたは おてんぎに なりますように！

どうか
おねがいします





sample



フ
フ
フ



お
ス
ケ
ー
な



つぎの ひの あさ。

おかあさんの こえで えいとくんは めを さました。

「えいと、おきて！ おてんきに なったよ！」

えいとくんは さっそく、まどの そとを たしかめました。

きのうの くもは どこにも ありません。

きれいな あおぞらが ひろがって いました。

「てるてるぼうずさん、ありがとう！」

えいとくんは、しっかりと てるてるぼうずに おれいを いうと、
ウキウキしながら にゆうえんしきに むかいました。



あっぱれ!!



ピューー
ピューー

つよい かぜが
ふいたり...

とほごれる~

いしころみたに
あられや ひょうが
おちてきたり...

ハラ
ハラ

でも、それからも.....

にげろー!

おおきな
かみなりが
なったり...

ゴロ
ゴロ

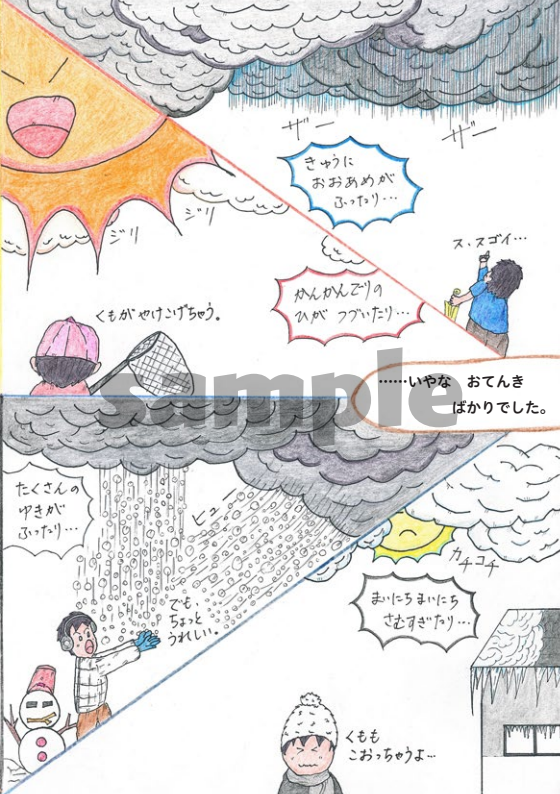
むくむく

もせもせ
こい きりか
でたり...

あ! また
ひかた!

なにも
みえない。

あ! また
ひかた!



ザー

ザー

きゅうに
おおめが
ふたり...

ス、スゴイ...

かんかんごりの
みか ぶがいたり...

くもがやけにげちやう。

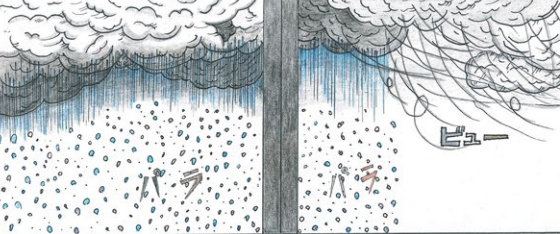
.....いやな おてんき
ばかりでした。

たくさんの
ゆきが
ふたり...

でも、
ちやうと
うれしい。

まいにちまいにち
さむがたり...

くもも
こおちやうよ...

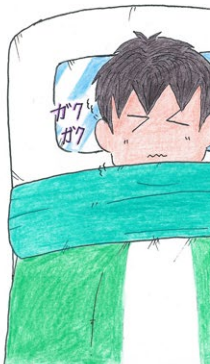


そんな、あるひ。

ほいくえんの おひるねの じかに、きゆうに おてんきが わるく
なりました。おそらは、どんよりとした くもで いっぱい。

えいとくんも、おともだちも、こわくて こわくて ねむれません。

sample

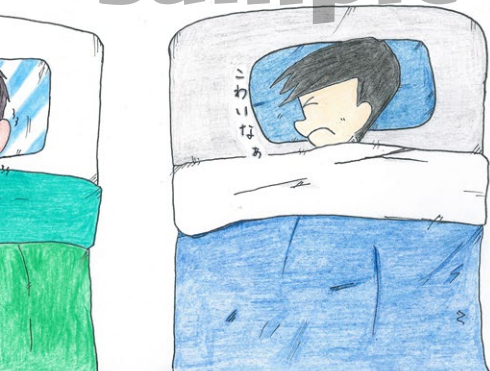




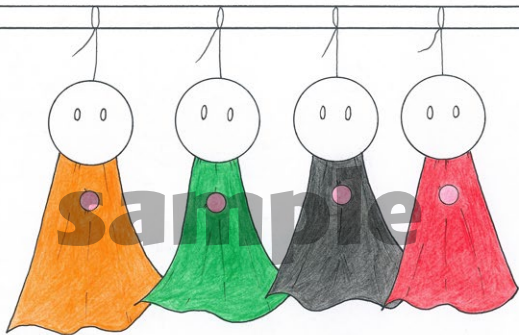
だれか、たすけて……。

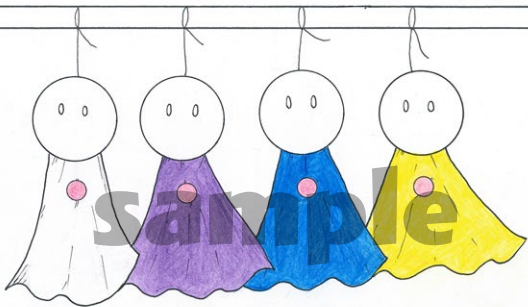
あの くも、やっつけちゃってよ……。

sample



だれか……たすけて……おねがい、だれか……





アツパレンジャー

しゅつどう……

アツパカパーン！

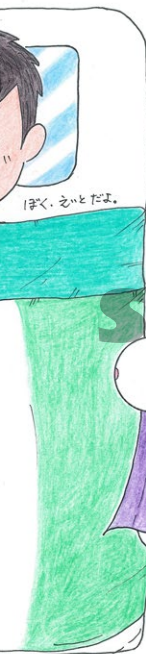
「はじめまして、えいとくん。
ぼくたち、アツパレンジャー」



「え、だれ？ あっぱ……れ？ んじゃー？」

「じつはね、えいとくん。こんな おてんきに なって
しまったのは、おそらに いる おにぐもたちの
しわざ なんだ」

「これから、そいつらを やっつけに いくから、
おうえん してほしい」



ほく、えいとだよ。

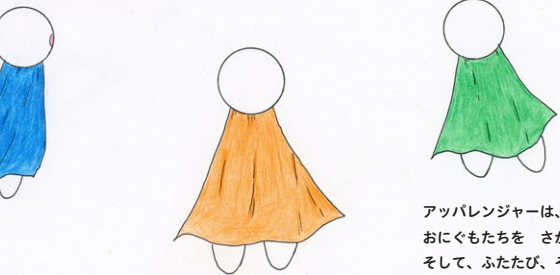
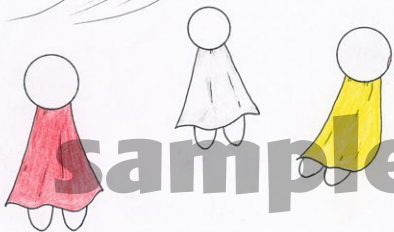


そういうと、アッパレンジャーは
おそらに とんで いきました。



sample





アッパレンジャーは、
おにぐもたちを さか
そして、ふたたび、

「きたな、アッパレンジャー」

「こら、おにぐもたち！ おまえたちの せいで、えいとくんや
ほいくえんの みんなが、こわくて おひるね できないじゃないか！」



「うるさい。おれたちの じゃまを するなら、こうしてやる！！」





「う、うわ————!!」

アップレンジャーは、みるみる うごけなく なって しまいました。

えいとくんは、いっしょうけんめい おうえんします。





すると、くるしむ アッパレンジャーが いました。

「えいとくん……たすけて！」

「え……」

えいとくんは、なかなか ゆうきが できません。

でも、このままでは アッパレンジャーが やられてしまいそうです。

「ほいくえんの みんなの ためにも……。えいとくん、たすけて」





sample

「とどめだ！！

かくごしろ、アッパレンジャー！！！！」



「もう、やめて！！」

おにぐもたちが、こうげきをしようとして ちかづいた しゅんかん、
えいとくんは、ゆうきを ふり しぼり、
アップレンジャーを おもいきり だき よせました。

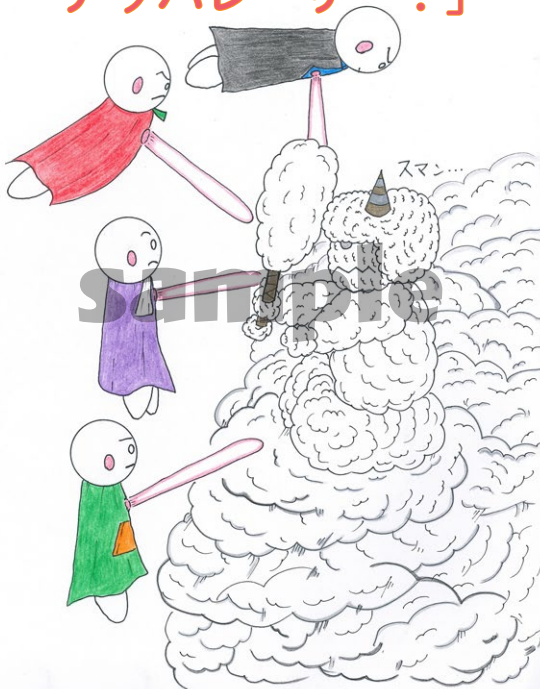
「ありがとう！ えいとくん！」

じゆうに なった アップレンジャーは、ちりぢりに なると、
ぐちを そろえて いいました。

かくごしろ！ おにくも！

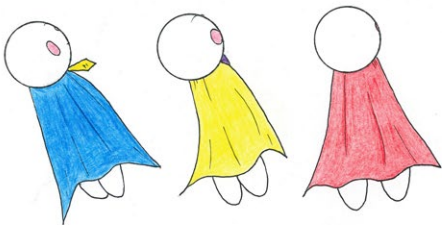
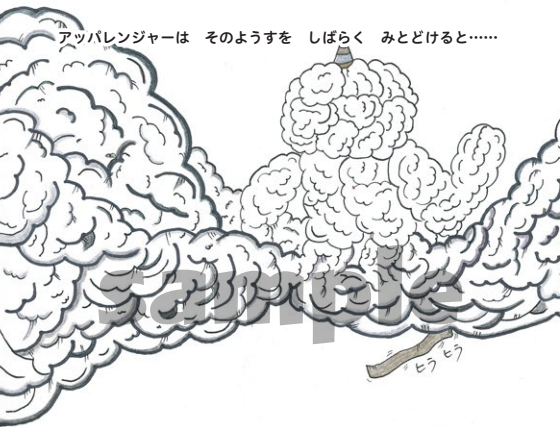


せーの！
アッパレーザー！」



アッパレンジャーの こうせんを うけた おにぐもたちは、
あっというまに まわりの くもと いっしょになり、そのうち
きえて しまいました。

アッパレンジャーは そのようすを しばらく みとどけると……







かえる じゃんびは
できましたか？



えっくんの
おかけで
たおせたよ！
ありまじゅ！



どういたしまして
ゾッパレンジャー！



sample



えいとー

……いと……えいと！ えいにとってば！

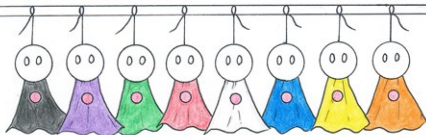
ゆつくり めを あけると、おとうさんと あかあさんが いました。

「もう、いつまで ねてるのよ。かえるよ」

「てんきも よく なったぞ」

なーんだ、ゆめ だったのか……。

えいとくんは、アッパレンジャーの ことを おもいだして、
すこし さびしく なりました。



た
だ
い
ま
ま
？

あれ？ さっきと じゃんぼん ちがってない…？

かえりみち。

「さっき、まえに つくった
てるてるぼうずを かざったの。そしたら、はれたの！」
と、おかあさんが いいました。

「やっぱり、アツパレンジャーの おかげ なんだ！」
ゆめじゃ、なかったんだ。だって、めの まえにも……ほら……。
ぼくのおねがい、かなえてくれて ありがとう、アツパレンジャー。

あ、なにか
おちてきた

あ、なにか
おちてるな

え!?



いしだえほん No.0189

おねがいアッパレンジャー

2019年9月6日 初版発行

文・絵 ひき ゆういち

印刷・製本・発行 石田製本株式会社
〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31
TEL 011-676-4520
<http://i-bb.co.jp/>

©2019 Yuuichi Hiki / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909939-88-3

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が続々発売中です！
<http://p-books.jp/ehons/>

ISBN978-4-909939-88-3

C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税



9784909939883



1928771012000

ほんきで ねがえば
であえちゃうかも?!

sample



まるくて ちいさい
カラフル ヒーロー